

平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月9日

上場会社名 ジャニス工業株式会社 上場取引所 名  
 コード番号 5342 URL http://www.janis-kogyo.co.jp  
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 山川 芳範  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 富本 和伸 (TEL) 0569-35-3150  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	3,903	—	67	—	84	—	69	—
28年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 96百万円(—%) 28年3月期第3四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	3.82	3.77
28年3月期第3四半期	—	—

(注) 平成29年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成28年3月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	5,243	2,727	51.3
28年3月期	—	—	—

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 2,691百万円 28年3月期 一百万円

(注) 平成29年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成28年3月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	3.00	3.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,200	—	60	—	80	—	60	—	3.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成29年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】P. 3「サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】P. 3「サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	19,167,715株	28年3月期	19,167,715株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	1,139,110株	28年3月期	1,029,710株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	18,108,365株	28年3月期3Q	18,235,634株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が保有する当社株式493,000株を含めております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、緩やかな回復状態が続いております。雇用環境は改善傾向にあり、個人消費も持ち直しの動きが見られます。しかし、企業収益は高い水準であるものの足踏み状態が続いております。また、急な円高や英国の欧州連合（EU）からの離脱決定による影響やアジア経済の不確実性もあり、景気の先行きへの不安が広がっております。

当社関連業界におきましては、マイナス金利導入後の住宅ローン金利低下の影響を受けて、新設住宅着工戸数は持ち直しの傾向がみられます。平成28年2月度以降は年率換算で90万戸から100万戸台で推移しており、当面この水準で推移していくと思われま

す。こうした状況の中、お客様にお役立ちできる『提案営業』を推進し、「フロントスリム」トイレを中心とした拡販に注力し、売上高の拡大を図ってまいりました。生産面では、昨年更新した焼成炉により燃費率向上を図ることができ、製造原価を低減させるとともに環境負荷も低減させてまいりました。また従来より全社で取り組んでおりますコスト削減活動を進めるとともに、『業績を尊重する精神』を全社員が常に意識し、製造原価低減を中心に収益率の向上に努めてまいりました。

子会社化した株式会社ファインテック高橋とは、双方の経営資源を有効活用し売上と利益の更なる拡大を図り、将来へ繋がる新たな取組みを計画しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,903百万円、営業利益は67百万円、経常利益は84百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は69百万円となりました。

なお当社は、衛生機器の製造・販売の単一セグメントであります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産の合計は、5,243百万円となりました。

流動資産は2,369百万円となりました。主な内訳は、受取手形及び売掛金1,151百万円、製品484百万円、現金及び預金429百万円であります。

固定資産は2,873百万円となりました。主な内訳は、有形固定資産2,443百万円、投資有価証券213百万円、投資不動産171百万円であります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債の合計は、2,516百万円となりました。

流動負債は1,244百万円となりました。主な内訳は、支払手形及び買掛金725百万円、リース債務120百万円、1年内返済予定の長期借入金113百万円であります。

固定負債は1,271百万円となりました。主な内訳は、退職給付に係る負債457百万円、再評価に係る繰延税金負債339百万円、長期借入金250百万円であります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産の合計は、2,727百万円となりました。主な内訳は、資本金1,000百万円、利益剰余金857百万円、土地再評価差額金781百万円であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年10月24日発表の通期業績予想に変更ありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、第1四半期連結会計期間において、株式会社ファインテック高橋の株式を取得し子会社としたため、同社を連結の範囲に含めております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の算定方法

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1,723千円増加しております。

### (4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間  
(平成28年12月31日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	429,104
受取手形及び売掛金	1,151,752
電子記録債権	21,281
製品	484,255
仕掛品	114,812
原材料及び貯蔵品	138,800
前渡金	1,312
前払費用	7,145
その他	21,295
流動資産合計	2,369,758
固定資産	
有形固定資産	
建物(純額)	399,496
構築物(純額)	25,705
機械及び装置(純額)	535,490
車両運搬具(純額)	607
工具、器具及び備品(純額)	32,182
土地	1,439,125
建設仮勘定	10,503
有形固定資産合計	2,443,111
投資その他の資産	
投資有価証券	213,396
出資金	120
長期貸付金	19,160
破産更生債権等	4,355
長期前払費用	999
差入保証金	37,537
投資不動産(純額)	171,708
その他	8,100
貸倒引当金	△24,955
投資その他の資産合計	430,422
固定資産合計	2,873,533
資産合計	5,243,292

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間  
(平成28年12月31日)

<b>負債の部</b>	
流動負債	
支払手形及び買掛金	725,822
短期借入金	50,000
1年内返済予定の長期借入金	113,212
1年内償還予定の社債	20,000
リース債務	120,116
未払金	56,062
未払費用	47,469
未払法人税等	5,730
未払消費税等	28,906
前受金	4,612
預り金	28,771
設備関係支払手形	23,024
賞与引当金	21,202
流動負債合計	1,244,929
固定負債	
社債	20,000
長期借入金	250,297
リース債務	68,849
繰延税金負債	18,450
再評価に係る繰延税金負債	339,176
退職給付に係る負債	457,846
資産除去債務	11,100
長期末払金	4,454
長期預り保証金	101,038
固定負債合計	1,271,212
負債合計	2,516,142
<b>純資産の部</b>	
株主資本	
資本金	1,000,000
資本剰余金	184,045
利益剰余金	857,017
自己株式	△165,901
株主資本合計	1,875,161
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	67,138
土地再評価差額金	781,747
退職給付に係る調整累計額	△32,728
その他の包括利益累計額合計	816,157
新株予約権	35,831
純資産合計	2,727,150
負債純資産合計	5,243,292

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	3,903,990
売上原価	2,977,600
売上総利益	926,389
販売費及び一般管理費	858,441
営業利益	67,948
営業外収益	
受取利息	362
受取配当金	4,180
受取賃貸料	36,448
その他	6,339
営業外収益合計	47,330
営業外費用	
支払利息	3,685
売上割引	18,220
その他	9,153
営業外費用合計	31,059
経常利益	84,219
特別利益	
固定資産売却益	47,076
投資有価証券売却益	1,300
負ののれん発生益	5,398
特別利益合計	53,774
特別損失	
固定資産除売却損	26,571
和解金	7,000
特別損失合計	33,571
税金等調整前四半期純利益	104,423
法人税、住民税及び事業税	35,252
法人税等調整額	△55
法人税等合計	35,197
四半期純利益	69,226
親会社株主に帰属する四半期純利益	69,226



四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	69,226
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	23,998
退職給付に係る調整額	3,729
その他の包括利益合計	27,727
四半期包括利益	96,954
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	96,954

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、衛生機器の製造・販売の単一セグメントであり、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。